様式２

調　査　研　究　結　果

観点	種目	発行者	教科書名
	英語	東京書籍株式会社	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary English Course My Picture Dictionary NEW HORIZON Elementary English Course 6

取扱内容	
取扱内容	○　「聞くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　好きな教科や食事の注文など、身近で簡単な事柄について、基本的な表現等を聞いて、理解した内容とイラスト等を結び付ける活動 第６学年～　自己紹介や中学校でしたいことなど、身近で簡単な事柄について、短い会話等をイラストなどを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動 ○　「読むこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　文字の名前から音を読むことを通して、活字体で書かれた文字の読み方を適切に発音する活動 第６学年～　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた小学校の思い出を伝えるメモなどを読んで、その意味を捉える活動 ○　「話すこと［やり取り］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　誕生日にほしいものや身近な人について互いに紹介するなど、自分の考えや気持ちを伝え合う活動 第６学年～　行きたい国に係り、訪れたい観光地をたずねたり、そこでできることに答えたりするなど、短い会話をする活動 ○　「話すこと［発表］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　自分のことや自分の暮らす地域のよさに関することなど、身近で簡単な事柄を話す活動 第６学年～　簡単な語句や基本的な表現を用いて最近の出来事や世界とのつながりについて、自分の考えや気持ちを話す活動 ○　「書くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　おすすめランチセットなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動 第６学年～　将来したいことなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例を参考にして書く活動 ○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～ 単元を見通した学習課題を設定し、おすすめの施設をたずねることや、自分が作ったオリジナルタウンを使って好きな施設を紹介することなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動 第６学年～　単元を見通した学習課題を設定し、飼育員さんが作ったポスターを読むことや、生き物のために身近でできることを発表することなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動

内容の構成・排列	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第５学年～　Unit７において、日本の場所について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って行きたい都道府県についてやり取りする活動に取り組み、終末の活動で、観光案内ＣＭを発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第６学年～　Unit２において、日常生活について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って一日の生活を紹介し合う活動に取り組み、終末の活動で、「週末の過ごし方カード」を書き、発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 また、北海道に関わりのある内容については、第５学年で６か所＜ウポポイ・豊似湖・五稜郭（写真）等＞、６学年で０か所、別冊で２か所＜さっぽろ雪まつり・ジンギスカン（写真）等＞が取り上げられている。
使用上の配慮等	○　「Over the Horizon （全学年）では」、学習内容やテーマをもとに、視野を広げるなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　単元の学習を見通す「Your Plan」（全学年）や、テーマ別の「Check Your Steps」（全学年）を設けるなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての児童にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり（全学年）、識別しやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、１人１台端末を活用した学習活動として、各単元において、二次元コードを掲載し、歌アニメーションや実写映像を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	

様式２

調 査 研 究 結 果

<table>
<tr><td rowspan="2">観点</td><td>種目</td><td>発行者</td><td>教科書名</td></tr>
<tr><td>英語</td><td>開隆堂出版株式会社</td><td>Junior Sunshine 5
Junior Sunshine 5 Word Book
Junior Sunshine 6
Junior Sunshine 6 Word Book</td></tr>
<tr><td>取扱内容</td><td colspan="3">○　「聞くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　好きなものや町にある場所など、身近で簡単な事柄について、基本的な表現等を聞いて、理解した内容とイラスト等を結び付ける活動
第６学年～　自己紹介やつきたい職業など、身近で簡単な事柄について、短い会話等をイラストなどを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動

○　「読むこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　音声で慣れ親しんだ英語を文字で結び付けることを通して、活字体で書かれた文字の読み方を適切に発音する活動
第６学年～　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた旅行会社のウェブページなどを読んで、その意味を捉える活動

○　「話すこと［やり取り］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　好きな教科や身近な人のできることについて互いに紹介するなど、自分の考えや気持ちを伝え合う活動
第６学年～　行きたい国に係り、そこでしたいことをたずねたり、「行きたい国クイズ」に答えたりするなど、短い会話をする活動

○　「話すこと［発表］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　自分ができること、できないことや、自分の注文したいものに関することなど、身近で簡単な事柄を話す活動
第６学年～　簡単な語句や基本的な表現を用いて夏休みの思い出や中学校でしたいことについて、自分の考えや気持ちを話す活動

○　「書くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　自分の特別な日など、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動
第６学年～　小学校生活の一番の思い出など、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例を参考にして書く活動

○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　単元を見通した学習課題を設定し、お気に入りの場所をたずねることや、自分が作ったマイタウンのお気に入りの場所を紹介することなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動
第６学年～　単元を見通した学習課題を設定し、日常生活での行動について聞くことや、理想の日曜日のスケジュールについて伝え合うことなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動</td></tr>
</table>

内容の構成・排列	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第５学年～　Lesson８において、様々な動作の言い方について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って自分のヒーローについてやり取りする活動に取り組み、終末の活動で、「ヒーロー図鑑」を書く活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第６学年～　Lesson６において、学校行事の言い方について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って小学校生活の思い出を伝え合う活動に取り組み、終末の活動で、小学校生活の思い出を発表し、思い出アルバムを作る活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 また、北海道に関わりのある内容については、第５学年で４か所＜スケート場・スキー場（写真）、Hokkaido（文字）等＞、第６学年で３か所＜雪まつり（写真）、Hokkaido（文字）等＞が取り上げられている。
使用上の配慮等	○　「Story Time （全学年）」では、これまで学習した表現や語句を用いた短い読み物を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　１年間の学習を見通す導入ページ（全学年）や、巻末の「CAN-DO チェック」（全学年）を設けるなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての児童にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり（全学年）、識別しやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、１人１台端末を活用した学習活動として、各単元において、二次元コードを掲載し、音声やクイズを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	

様式２

調　査　研　究　結　果

<table>
<tr><td rowspan="2">観点</td><td>種目</td><td>発行者</td><td>教科書名</td></tr>
<tr><td>英語</td><td>株式会社三省堂</td><td>CROWN Jr.5
CROWN Jr. My Dictionary
CROWN Jr.6</td></tr>
<tr><td>取扱内容</td><td colspan="3">○ 「聞くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　誕生日や行きたい国など、身近で簡単な事柄について、基本的な表現等を聞いて、理解した内容とイラスト等を結び付ける活動
第６学年～　好きなスポーツや職業など、身近で簡単な事柄について、短い会話等をイラストなどを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動

○ 「読むこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　文字と音のつながりを学ぶことを通して、活字体で書かれた文字の読み方を適切に発音する活動
第６学年～　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた６年生の思い出などを読んで、その意味を捉える活動

○ 「話すこと［やり取り］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　好きな教科や地域の魅力について互いに紹介するなど、自分の考えや気持ちを伝え合う活動
第６学年～　夏休みに係り、行った場所をたずねたり、楽しんだことに答えたりするなど、短い会話をする活動

○ 「話すこと［発表］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　得意なことや自分たちの地域に関することなど、身近で簡単な事柄を話す活動
第６学年～　簡単な語句や基本的な表現を用いて修学旅行や校外学習の思い出や将来つきた職業について、自分の考えや気持ちを話す活動

○ 「書くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　ふだん日曜日にすることなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動
第６学年～　希望の職業についたらしたいことなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例を参考にして書く活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　単元を見通した学習課題を設定し、行きたい国をたずねることや、パノラマを見ながら、行きたい場所とそこでしたいことを伝え合うことなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動
第６学年～　単元を見通した学習課題を設定し、中学校で力を入れたい教科や入りたい部活動について聞くことや、どんな中学校生活を送りたいか伝え合うことなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動</td></tr>
</table>

内容の構成・排列	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第５学年～　Lesson５において、人物紹介について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って得意なことについてやり取りする活動に取り組み、終末の活動で、憧れの人を紹介して、その人の素晴らしさを知ってもらう活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第６学年～　Lesson５において、小学校の行事について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って小学校で一番の思い出を伝え合う活動 に取り組み、終末の活動で、小学校生活を振り返って、みんなで思い出を共有する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 また、北海道に関わりのある内容については、第５学年で３か所＜知床（写真）、さっぽろ雪まつり・じゃがいも（語句）等＞、第６学年で２か所＜YOSAKOI ソーラン祭り・さっぽろ雪まつり（写真）等＞が取り上げられている。
使用上の配慮等	○　「ABC Fun Box」（全学年）では、音声で十分に慣れ親しんだ語句を扱い、読むことや書くことの活動を積み重ねるなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　Unit 全体の学習を見通す「HOP」（全学年）や、まとめの言語活動を行う「JUMP」（全学年）を設けるなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての児童にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり（全学年)、識別しやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、１人１台端末を活用した学習活動 として、各単元において、二次元コードを掲載し、モデル動画や音声を活用できるよ うにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	

様式２

調　査　研　究　結　果

観点	種目	発行者	教科書名
	英語	教育出版株式会社	ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6

取扱内容

○　「聞くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　時間割や行きたい場所など、身近で簡単な事柄について、基本的な表現等を聞いて、理解した内容とイラスト等を結び付ける活動
第６学年～　つきたい職業や中学校の行事など、身近で簡単な事柄について、短い会話等をイラストなどを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動

○　「読むこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　日本語と英語の音の違いに気付かせることを通して、活字体で書かれた文字の読み方を適切に発音する活動
第６学年～　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたクラスの「思い出アルバム」などを読んで、その意味を捉える活動

○　「話すこと［やり取り］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　夢の授業や行ってみたい都道府県について互いに紹介するなど、自分の考えや気持ちを伝え合う活動
第６学年～　夏休みに係り、絵日記の内容をたずねたり、伝えたい出来事に答えたりするなど、短い会話をする活動

○　「話すこと［発表］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　家での習慣や自分ができることに関することなど、身近で簡単な事柄を、話す活動
第６学年～　簡単な語句や基本的な表現を用いて夏休みにしたことや将来の夢について、自分の考えや気持ちを話す活動

○　「書くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動成が取り上げられている。
第５学年～　地図記号ガイドなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動
第６学年～　中学校でしたいことなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例を参考にして書く活動

○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　単元を見通した学習課題を設定し、ほしいものをたずねることや、自分で作ったオリジナル・メニューを使ってレストランのロールプレイをすることなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動
第６学年～　単元を見通した学習課題を設定し、行きたい国や地域とそこでできることをたずね合うことや、夢の世界旅行を発表することなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動

内容の構成・排列	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第５学年～　Lesson９において、人物紹介について聞く活動を通して、表現に慣れ親 しんだ後、学んだ表現を使って得意なことについてやり取りする活動に取り組み、終末の活動で、憧れの人について発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第６学年～　Lesson４において、日本の食べ物について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って日本の文化を伝え合う活動に取り組み、終末の活動で、日本の行事や文化を紹介するポスターをかき、発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 また、北海道に関わりのある内容については、第５学年で２１か所＜石狩鍋・ラベンダー畑・ラベンダーソフト、さっぽろ雪まつり、ウポポイ・ほたて（写真）、五稜郭・札幌ラーメン・北海道ボールパーク・旭山動物園・アイヌ民芸・まりも・流氷・知床半島・丹頂鶴・ラッコ（地図のイラスト）、地図（イラスト）、Hokkaido（文字）等＞、第６学年で５か所＜さっぽろ雪まつり・ラーメン・動物園（写真）、Asahikawa snow Festival・Hokkaido（文字）等＞が取り上げられている。
使用上の配慮等	○　「Think」（全学年）では、話す内容やコミュニケーションについて気付きや思考を促すなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　学びの見通しが立てやすいロードマップ（全学年）や、各単元の「Lesson をふりかえろう」（全学年）を設けるなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての児童にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり（全学年）、識別しやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、１人１台端末を活用した学習活動として、各単元において、二次元コードを掲載し、動画やワークシートを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	

様式２

調　査　研　究　結　果

<table>
<tr><td rowspan="2">観点</td><td>種目</td><td>発行者</td><td>教科書名</td></tr>
<tr><td>英語</td><td>光村図書出版株式会社</td><td>Here We Go! 5
Here We Go! 6</td></tr>
<tr><td>取扱内容</td><td colspan="3">○　「聞くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　誕生日にほしいものや憧れの人など、身近で簡単な事柄について、基本的な表現等を聞いて、理解した内容とイラスト等を結び付ける活動
第６学年～　１日の生活や思い出の学校行事など、身近で簡単な事柄について、短い会話等をイラストなどを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動

○　「読むこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　大文字と小文字を見て文字の名前を読むことを通して、活字体で書かれた文字の読み方を適切に発音する活動
第６学年～　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた夢宣言などを読んで、その意味を捉える活動

○　「話すこと［やり取り］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　好きな教科とその理由やオリジナル料理について互いに紹介するなど、自分の考えや気持ちを伝え合う活動
第６学年～　行きたい国に係り、その理由をたずねたり、その国の魅力に答えたりするなど、短い会話をする活動

○　「話すこと［発表］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　友だちができることや自分の憧れの人に関することなど、身近で簡単な事柄を話す活動
第６学年～　簡単な語句や基本的な表現を用いて自己紹介や動物が食べるものについて、自分の考えや気持ちを話す活動

○　「書くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～　町の魅力を伝えるパンフレットなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動
第６学年～　自分の夢宣言など、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例を参考にして書く活動

○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
第５学年～ 単元を見通した学習課題を設定し、お気に入りの場所をたずねることや、自分が作ったパンフレットを使って町の魅力を伝えることなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動
第６学年～　単元を見通した学習課題を設定し、夏休みにしたことをたずねることや、自分が書いた絵日記を使って夏休みの思い出を発表することなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動</td></tr>
</table>

内容の構成・排列	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第５学年～　Unit６において、店や施設について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って道案内についてやり取りする活動に取り組み、終末の活動で、理想の町について発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第６学年～　Unit２において、日本の行事について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って好きな季節と行事を伝え合う活動に取り組み、終末の活動で、日本の行事やその時にできることを発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 また、北海道に関わりのある内容については、第５学年で３か所＜ICT の活用例・ウポポイ（写真）、Hokkaido（文字）等＞、第６学年で４か所＜さっぽろ雪まつり・ICT の活用例（写真）、Hokkaido（文字）等＞が取り上げられている。
使用上の配慮等	○　「世界の友達」（全学年）では、各国の小学生のメッセージを視聴し多様な文化や価値観に触れるなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　Unit の話題を自分のことに引き付ける「About You」（全学年）や、巻末の「All About Me」（全学年）を設けるなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての児童にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり（全学年）、識別しやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、１人１台端末を活用した学習活動として、各単元において、二次元コードを掲載し、アニメーションや音声を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	

様式２

調　査　研　究　結　果

観点	種目	発行者	教科書名
	英語	株式会社新興出版社 啓林館	Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 6
取扱内容	○　「聞くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　誕生日にほしいものや行ってみたい国など、身近で簡単な事柄について、基本的な表現等を聞いて、理解した内容とイラスト等を結び付ける活動 第６学年～　好きなものややってみたい部活動など、身近で簡単な事柄について、短い会話等をイラストなどを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動 ○　「読むこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　アルファベットの名前を読むことを通して、活字体で書かれた文字の読み方を適切に発音する活動 第６学年～　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた将来の夢を伝える吹き出しのセリフなどを読んで、その意味を捉える活動 ○　「話すこと［やり取り］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　食べたいものや自分の家までの最短ルートについて互いに紹介するなど、自分の考えや気持ちを伝え合う活動 第６学年～　自分の住む地域に係り、必要だと思うものをたずねたり、その理由を答えたりするなど、短い会話をする活動 ○　「話すこと［発表］」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　日本の食べ物やアニメのキャラクターに関することなど、身近で簡単な事柄を話す活動 第６学年～　簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の憧れている人や小学校の思い出について、自分の考えや気持ちを話す活動 ○　「書くこと」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　友達ができることなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動 第６学年～　印象に残ったできごとなど、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例を参考にして書く活動 ○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第５学年～　単元を見通した学習課題を設定し、行ってみたい国をたずねることや、一緒に行きたい国の魅力を伝えて友だちを誘うことなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動 第６学年～　単元を見通した学習課題を設定し、中学校でやってみたいことをたずねることや、中学校を紹介してくれた人にお礼の手紙を書くことなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動		

内容の構成・排列	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第５学年～　Unit３において、１日の生活について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って家での仕事についてやり取りする活動に取り組み、終末の活動で、放課後の過ごし方について発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第６学年～　Unit２において、季節ごとの日本の楽しみについて聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って日本で楽しめるものを紹介し合う活動に取り組み、終末の活動で、日本の魅力を発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 また、北海道に関わりのある内容については、第５学年で１か所＜Sapporo（文字）＞、第６学年で６か所＜さっぽろ雪まつり・北海道・すし（イラスト）、ジンギスカン（写真）、Sapporo（文字）等＞が取り上げられている。
使用上の配慮等	○　「Friends around the World」（全学年）では、世界の人々とのコミュニケーションに欠かせない異文化理解を促すなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　見通しをもって学習が進められる Unit 全体の GOAL（全学年）や、巻末の「Can-Do List」（全学年）を設けるなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての児童にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり（全学年)、識別 しやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、１人１台端末を活用した学習活動 として、各単元において、二次元コードを掲載し、アニメーションや単語クイズを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	